

## 令和6年度 トレーニングセミナーについて

## 1. 目的

- ① 機構看護師、調査支援医のスキルアップにより、センター調査の期間短縮につなげる。
- ② センター調査・報告書作成マニュアル Ver.4.1 を共有する。
- ③ 実務における問題点や、調査の支援の在り方について共有
- ④ センター調査における調査手法を学び、院内調査への支援に活かす。

## 2. 日程

令和6年 12月14日（土）13時00分～17時00分

講義①～③動画、資料は2週間前に配信（動画は希望に応じて各自で視聴）

## 3. 対象

調査支援医、機構看護師、特定機能病院医療安全専従医師

特定機能病院医師以外の医療従事者（若干名、院内調査の経験がある方）

※特定機能病院の参加者は、1施設当たり2名までとする。

## 4. プログラム

&lt;12月1～14日&gt;

事前準備（必要な方のみ）；オンデマンド配信受講		※昨年と同じ内容
	時間	テーマ
講義①	30分	センター調査の総論 （院内調査とセンター調査の立ち位置、解剖の重要性等） 宮田哲郎先生
講義②	30分	調査支援医の役割（前年度の録画を使用） 加藤厚先生
講義③	30分	センター調査の各論 （分析ポイント表、事前的視点、背景要因、再発防止策等） 長尾能雅先生

&lt;12月14日 当日&gt;

司会進行 山口徹先生

時間	内容
13:00～13:05	開会挨拶 門協理事長
13:05～13:08	ご挨拶 厚生労働省 医政局 地域医療計画課 医療安全推進・医務指導室 室長
13:08～13:10	医療事故調査・支援センターの現況報告 田原克志専務理事
13:10～16:55	グループワーク テーマ①：背景要因の検討と再発防止策の立案（グループワーク） テーマ②：情報提供依頼項目の作成について（方法・問題点など） 講師：長尾能雅先生
16:55～17:00	閉会挨拶 木村壯介先生

## 5. 開催形式

講義：録画した動画を事前にオンデマンド配信

演習：現地またはWeb出席のハイブリッド形式